

混雑する電車で毎日通勤する人の手洗い実施状況に関する実態調査

2020年2月17日（月）～同2月21日（金）の5日間における
混雑した電車に乗った通勤直後の手洗い・手指消毒実施有無

2020年2月25日



United Health
Communication
Co., Ltd.

調査趣旨

本邦では、現在新型コロナウイルスの感染拡大リスクに直面しております。そのような中、人々の予防行動がどの程度なされているのかを知ることは、本邦での感染予防を推進する腕一つの参考になるものと思われまます。

調査目的

新型コロナウイルスの感染拡大リスクが増す現在、通勤時の混雑する電車内での感染の広がりが懸念される。そのようなリスクを負う人々において感染予防行動の実態を把握し、今後の感染予防の啓発の参考にすることを目的とする。

調査対象者

調査対象者：混雑した電車で通勤する関東4都県（東京、千葉、埼玉、神奈川）在住の人 1311名

有効回答数：744名

* 株式会社マーケティングアプリケーションズ（アンケートサービス名：アンとケイト）の提供するインターネット調査モニター約160万人に対して調査を実施

調査期間

2020年2月17日（月）～同2月21日（金）

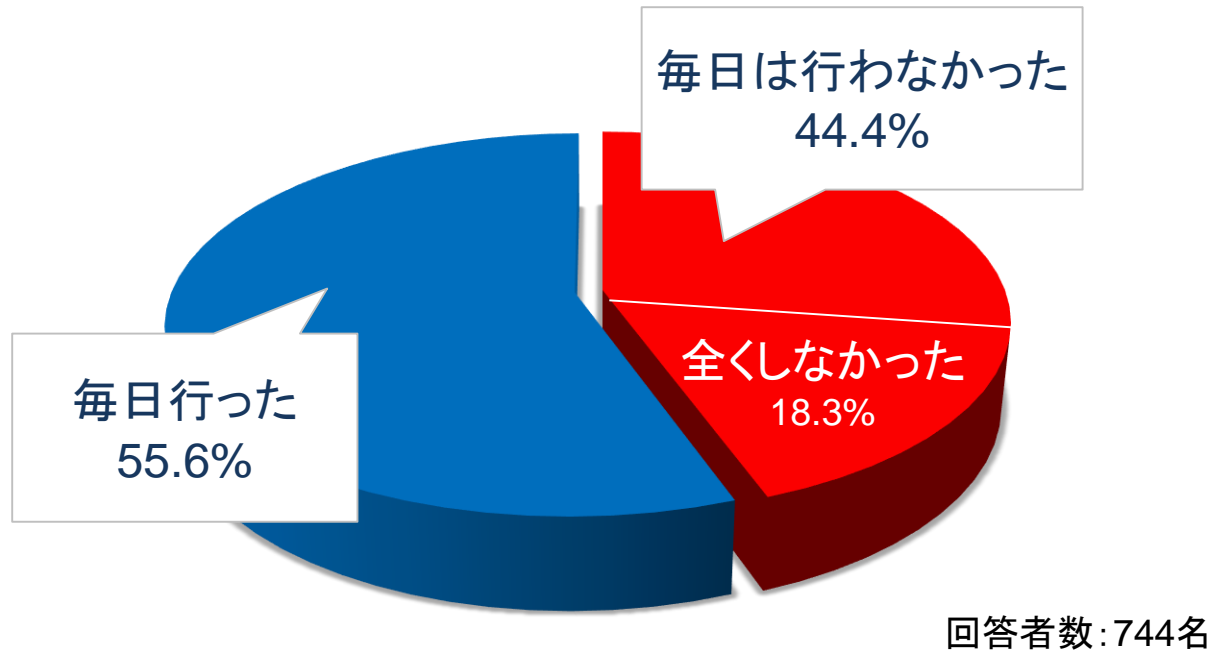
調査項目

今回は感染予防行動の基本である、手洗い・手指消毒行動にフォーカスを当て、2020年2月17日（月）～同2月21日（金）の間で、混雑する電車で出勤直後に手洗い、もしくは手指消毒をおこなったかどうかを聞いた。

また、人の行動特性上、このような事態において率先して行動する人、最後まで行動しない人の割合を調査し、感染リスクの高いグループに関する特性についても明らかにする。

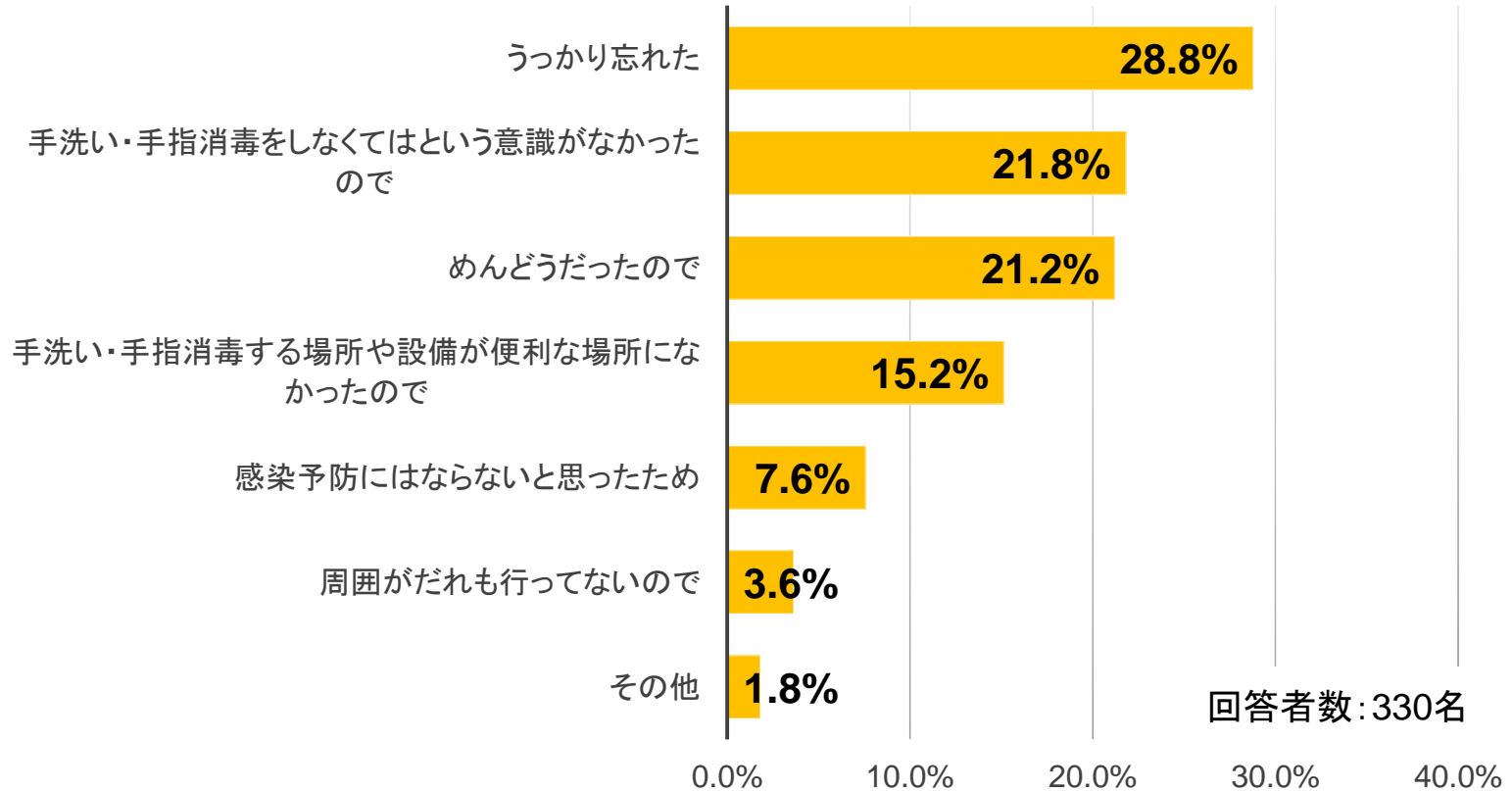
回答者：混雑した電車で毎日通勤している人

Q 2020年2月17日（月）～同2月21日（金）の5日間において
混雑した電車に乗って通勤直後、手洗い・手指消毒を行いましたか？



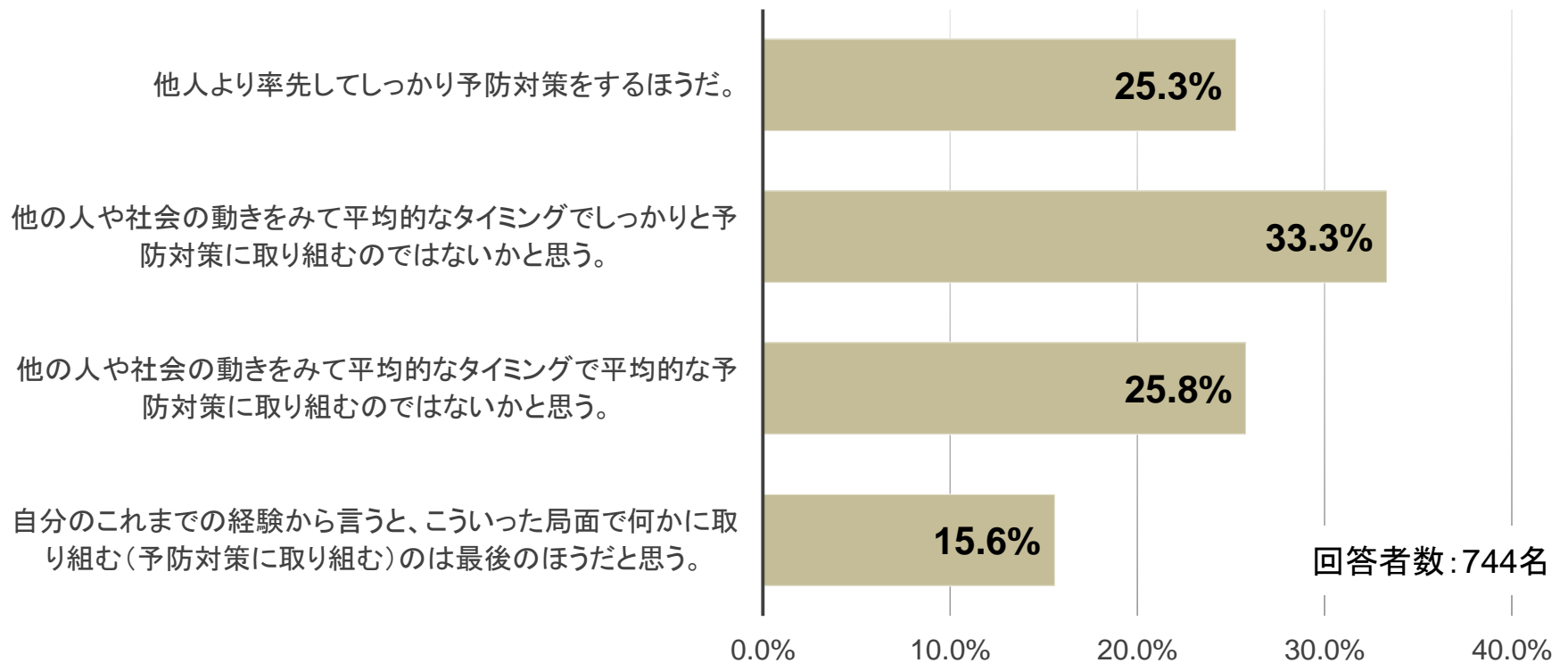
人々の感染予防意識の高まりの中、先週（2月17日（月）～21日（金））の期間では、
手洗い・手指消毒が徹底されているとはいえ難いことがわかりました。

Q 毎日手洗い・手指消毒をしなかった理由



手洗い・手指消毒をしなかった理由として、「うっかり忘れ」が目立つが、手洗い・手指消毒をする必要性について十分伝わっていない現状が見受けられました。
また、見える場所・手軽な場所に手指消毒アルコールなどを設置することが重要とされます。

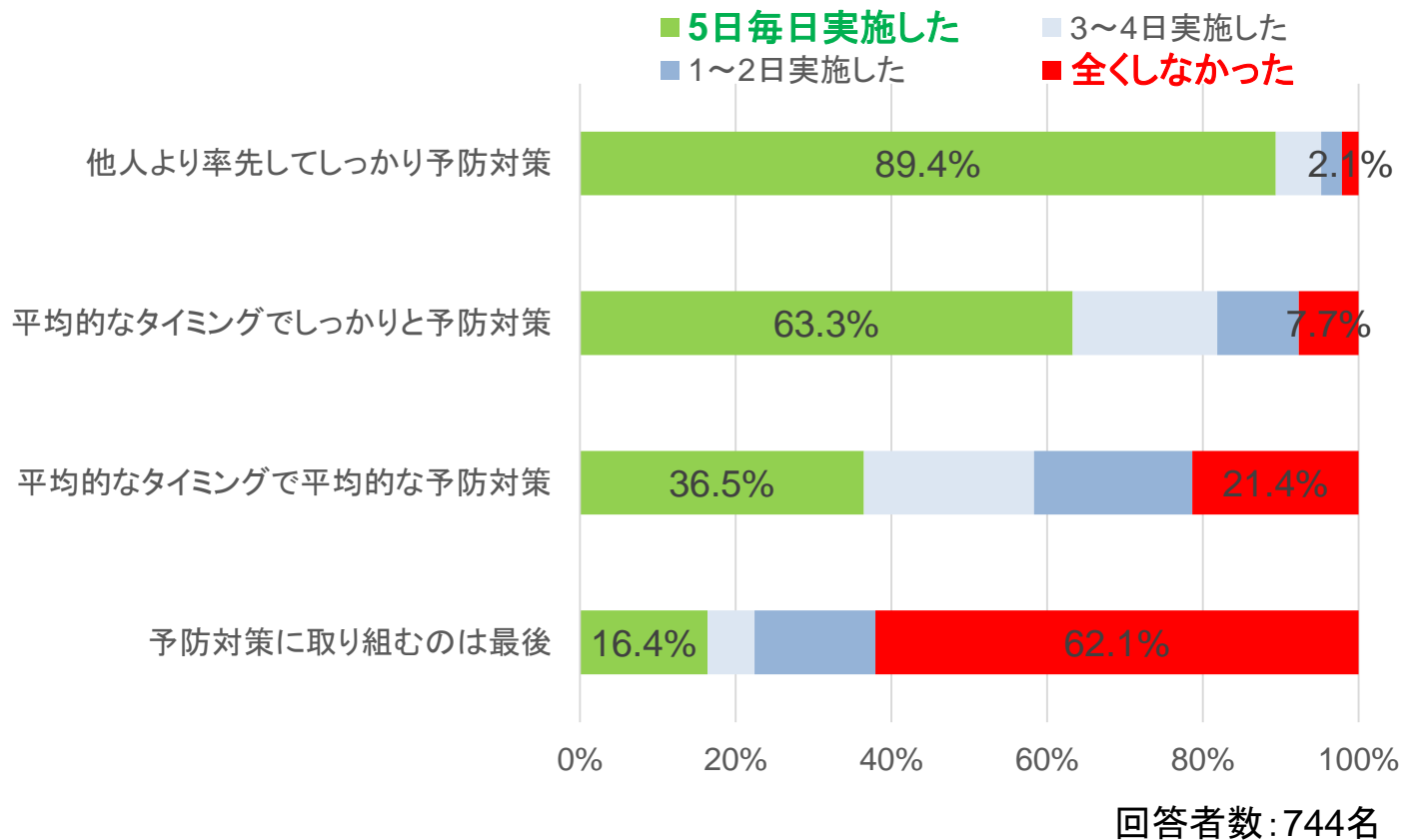
Q 今回の新型コロナウイルスの流行のような事態の感染予防対策について、あなたの普段の考えや行動に最も近いものをお答えください。



人の行動特性において、このような局面では、積極的に対応するグループと、最後まで対応しないグループが存在します。

新型コロナウイルスの感染予防に関しても、感染拡大が身近な脅威になるまで予防行動をしないグループがいると想定されます。

感染予防に対する姿勢と手洗い・手指消毒の実施度合いの関係



率先して対応するグループの人々においては、手洗い・手指消毒にしっかり取り組んでいるようですが、最後まで対応しないグループは、全く手洗いしていないケースが多いようです。

参考：性・年齢・未既婚別の感染予防に対する姿勢

	n	他人より率先してしっかり予防対策	平均的なタイミングでしっかりと予防対策	平均的なタイミングで平均的な予防対策	予防対策に取り組むのは最後
全体	744	25.3%	33.3%	25.8%	15.6%
男性	440	27.5%	29.3%	25.9%	17.3%
女性	304	22.0%	39.1%	25.7%	13.2%
20歳～29歳	141	33.3%	29.8%	18.4%	18.4%
30歳～39歳	180	22.8%	35.0%	24.4%	17.8%
40歳～49歳	183	25.7%	34.4%	27.3%	12.6%
50歳～59歳	148	22.3%	28.4%	31.1%	18.2%
60歳以上	92	21.7%	41.3%	28.3%	8.7%
未婚	355	29.3%	29.0%	23.4%	18.3%
既婚・子無し	96	20.8%	41.7%	25.0%	12.5%
既婚・子有り	293	21.8%	35.8%	29.0%	13.3%

積極的に対応するグループ、最後まで対応しないグループの人々に関し、属性別の大きな違いは見られず、性別・年齢・未既婚を問わず、どの属性にも一定割合いるようです。

企業において従業員に新型コロナウイルス感染者が発生し、潜伏期間に出勤した場合、消毒のための事業所の一次閉鎖などを伴い、事業の一次停滞など、業績への影響は甚大な可能性があります。

従って、更なる感染予防への啓発が求められます。

調査結果から見える課題

本邦において、新型コロナウイルスの感染拡大を防止する上で、人々の感染予防への更なる啓発活動が求められます。

手洗い・手指消毒など基本的な感染予防行動の大切さなどが十分伝わりきっていない現状が見受けられます。

人々にこまめな手洗い・手指消毒を実践いただくには、目に見える場所に手指消毒用アルコールなどを設置することが有効だと思われます。

*** 当調査結果を用いた従業員向けの啓発ツールをご用意しております。**
以下よりダウンロードが可能です (<https://www.uhc.jp/info/xxxxx.html>)

制限事項：インターネット調査の特性上、当調査結果において母集団の真の値と統計上の誤算が想定されますが、傾向を示唆する結果としては十分に信頼に足るものと思われます。

ユナイテッド・ヘルスコミュニケーション株式会社 (<https://www.uhc.jp/>)

設立 : 2013年11月

スタッフ数 : 8名

本社所在地 : 東京都中央区日本橋富沢町10-16

主な事業 : ストレスチェックを軸としたメンタルヘルスソリューションの開発・運営

ストレスチェックを
もっと効果的な取り組みに

